

地球温暖化対策計画書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	東京都病院経営本部長
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	新宿区西新宿2-8-1

(2) 事業所の概要

事業所の名称		東京都立神経病院		
事業所の所在地		東京都府中市武蔵台2-6-1		
業種等	事業の業種	分類番号	N73 N:医療,福祉 ▼ 医療業 ▼	
		産業分類名	医療業	
	事業所の種類	主たる用途	部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
				<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設
			<input checked="" type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設	
		<input type="radio"/> その他 ()		
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		1 都立病院の運営 2 診療科数 合計10科 3 病床数(医療法上許可病床数)304床		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1)	テナント事業者等の名称	
		(2)	テナント事業者等の名称	
		(3)	テナント事業者等の名称	
敷地面積		33,989	m ²	
建物の延べ面積		23,701	m ²	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称	東京都病院経営本部サービス推進部患者サービス課施設整備係	
	連絡先	電話番号	03(5321)1111内線50-231
		ファクシミリ番号	03(5388)1435専用内線65-435
		電子メールアドレス	S0000674@section.metro.tokyo.jp
公表の担当部署	名称	東京都病院経営本部経営企画部総務課文書広報係	
	連絡先	電話番号	03(5321)1111内線50-131
		ファクシミリ番号	03(5388)1435専用内線65-435
		電子メールアドレス	S0000566@section.metro.tokyo.jp

(4) 地球温暖化対策計画書の公表方法

公表期間	平成18年3月17日 ~ 平成22年3月31日		
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.byouin.metro.tokyo.jp
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:	東京都病院経営本部 東京都立神経病院
		所在地:	新宿区西新宿2-8-1 府中市武蔵台2-6-1
		閲覧可能時間:	、ともに9時00分から17時45分まで
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:	
	入手方法:		
<input type="checkbox"/> その他			

2 計画期間

17	年度	~	21	年度
----	----	---	----	----

3 温室効果ガスの総基準排出量(工場・事業場の設備等に係るものと自動車等に係るものとの合計)

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
総基準排出量	3,821						3,821

4 地球温暖化の対策の推進に関する基本方針等

1 医療環境を低下させることなく、病院施設における地球温暖化対策を推進する。
 2 従事職員ひとり一人がCO₂削減計画を理解し実践する。
 3 利用者(患者・家族・見舞者等)へ病院における地球温暖化対策計画の十分な周知を図る。

(計画期間の最終年度における温室効果ガスの総排出量の見込み) 単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの総排出量の見込み	3,412
-----------------	-------

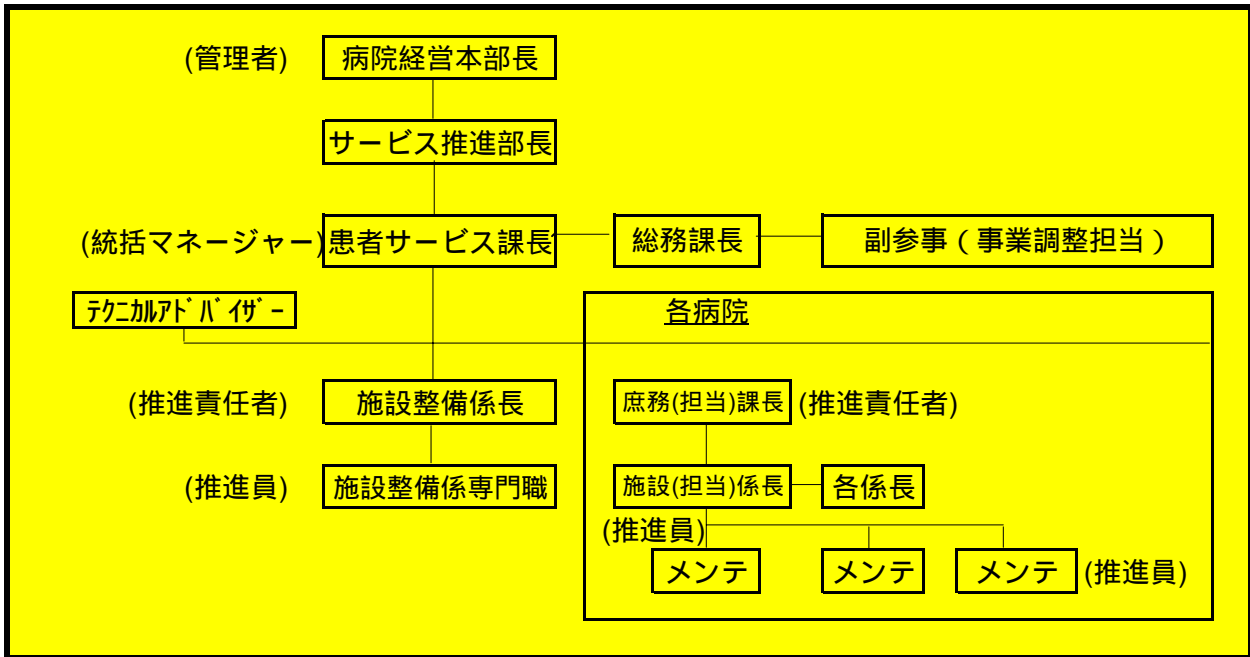
(見込みの考え方等)

事業活動を基準年度に固定し、総基準排出量を削減対策による削減効果を差し引いた値を、温室効果ガスの総排出量の見込み値とした。

第2号様式 その3

5 地球温暖化の対策の推進体制

(1) 推進体制



(2) 事業所における地球温暖化の対策の普及啓発・教育活動

- 1 従事職員ひとり一人が実践できるよう、病院におけるCO2削減の計画方針を教育する。
- 2 利用者（患者・家族・見舞者等）に理解されるよう院内でポスター等により啓発する。

第2号様式 その4

6 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況

(1) 基準排出量

ア 基準排出量の算定方法

<input checked="" type="radio"/> 過去3か年度(基準年度)の平均	()年度 算定方法:()
<input type="radio"/> 特定年度の値	
<input type="radio"/> その他	

イ 基準排出量

単位:t(二酸化炭素換算)

温室効果ガスの種類	CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
基準排出量	3,809						3,809

(2) 建物の延べ面積当たりの基準排出量の状況(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たり基準排出量	160.7 kg/m ² ・年
-----------------	----------------------------

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標

(1) 目標年度

計画期間の最終年度

21 年度

(2) 計画削減量(率)、目標削減量(率)等

分類	削減量	削減率
計画削減量及び計画削減率 (基本対策及び目標対策の実施によるもの)	409 t	10.7 %
うち目標削減量及び目標削減率 (目標対策の実施によるもの)	5 t	0.1 %
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減量及び削減率	t	%

その5

8 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

(1) 基本対策及び目標対策

対策 No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も 記載すること。)	対策レベル	削減効果の見込み		根拠資料	対策レベル の修正	備考
	区分 番号	区分名称			削減量 (t)	削減率 (%)			
1	<input checked="" type="checkbox"/>	130100 空気調和の管理	パッケージ空調機のファンコイルユニットへの更新	目標対策	5	0.13%	添付書類	<input type="checkbox"/>	
2	<input checked="" type="checkbox"/>	130100 空気調和の管理	ファンコイルユニットのオーバーホール	基本対策(運用)	8	0.20%	添付書類	<input type="checkbox"/>	
3	<input checked="" type="checkbox"/>	120700 蒸気の漏えい及び保温の管理	蒸気バルブの保温	基本対策	26	0.68%	添付書類	<input type="checkbox"/>	
4	<input checked="" type="checkbox"/>	130300 換気設備の運転管理	給排気ファンのインバータ化	基本対策	369	9.67%	添付書類	<input type="checkbox"/>	
5	<input checked="" type="checkbox"/>	140200 給排水設備の管理	節水シャワーヘッドの導入	基本対策	2	0.04%	添付書類	<input type="checkbox"/>	
6	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
7	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
8	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
9	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
10	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
11	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
12	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
13	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
14	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
15	<input type="checkbox"/>						添付書類	<input type="checkbox"/>	
計画削減量(率)					409	10.7%	指針に掲げる「基本対策」を「目標対策」とした場合にチェックする。		
うち目標削減量(率)					5	0.1%			

(2) 基準年度中に完了した目標対策に相当する対策

対策 No	対策の区分		対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	削減効果の実績		根拠資料	備考
	区分番号	区分名称		削減量 (t)	削減率 (%)		
1	<input type="checkbox"/>					添付書類	
2	<input type="checkbox"/>					添付書類	
3	<input type="checkbox"/>					添付書類	
4	<input type="checkbox"/>					添付書類	
5	<input type="checkbox"/>					添付書類	
6	<input type="checkbox"/>					添付書類	
7	<input type="checkbox"/>					添付書類	
8	<input type="checkbox"/>					添付書類	
9	<input type="checkbox"/>					添付書類	
10	<input type="checkbox"/>					添付書類	
11	<input type="checkbox"/>					添付書類	
12	<input type="checkbox"/>					添付書類	
13	<input type="checkbox"/>					添付書類	
14	<input type="checkbox"/>					添付書類	
15	<input type="checkbox"/>					添付書類	
合計							

第2号様式 その7

(3) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

--

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

9 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置	特になし。		
廃棄物の削減	特になし。	削減予定量	t
グリーン調達	特になし。		
物流の効率化	特になし。		
その他、社員の通勤における削減対策等	職員の通勤は、公共機関を利用している。		

第2号様式 その9

11 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置

事項		取組概要			
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策	特になし。	削減見込量		t - CO ₂
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策	特になし。			
	植林、緑化等	特になし。	導入予定量		m ²
	その他				
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策	特になし。	削減見込量		t - CO ₂
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策	特になし。			
	植林、緑化等	特になし。	導入予定量		m ²
	その他				
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等					

12 事業所内で計画期間前に完了した温室効果ガスの排出の抑制に係る措置(8(2)以外のもの)

特になし。

第2号様式 その10

13 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況に関する自己評価

(1) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の計画状況

ア 工場・事業場の設備等に係る削減対策

「基本対策」をすべて計画化

「目標対策」を計画化

イ その他の削減対策

「自動車等に係る削減対策」を計画化

「事業所内で実施するその他の削減対策」を計画化

「事業所外で実施する削減対策」を計画化

(2) 地球温暖化対策計画書の内容に関する説明

快適な医療環境を維持するとともに、地球温暖化対策に貢献できるよう、施設の運用・改善に取り組んでいます。